

愛顔かがやけ池島魂

目指す子供像：(か)んがえる力(か)んじょうな心と体(あ)さしさ思いやり(け)じめのある態度

池島小中学校だより
No. 29 R7. 1. 31



幾度(いくたび)も春立つ暦見上げたる

2日(日)は「節分」です。節分には、文字どおり「季節を分ける」という意味があります。日本には四季がありますので、それぞれの季節に節分があります。その中でも、一年の始まりとされる「春」の節分は特に大切にされ、現在のような形になったそうです。また、「鬼は外、福は内」の鬼は、災害や病気を意味します。そのため、悪いこと(鬼)を追い払って福を呼び込むことから、「鬼は外、福は内」と言いながら、豆をまくようになったそうです。節分は「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という願いを込めて行うものなのです。

3日(月)は、待ちに待った「立春」です。上記は、阿部みどり女(あべみどりじょ)の句です。もうしばらくは寒い日が続きますが、暦からも春が近づいてきていることを感じます。この冬は、複数回の降雪がありました。しかし、例年と比べると冷え込む日がそう多くなかったように思います。ぼかぼかした春の陽気になる日が待ち遠しいです。

ベースボール型ゲーム

先日の朝の活動は、体育館でベースボール型ゲームをしました。本校は、児童生徒に職員を合わせても、正規の野球等のルールでは、実施できません。そこで、オリジナルルールを取り入れ、工夫しながらベースボール型ゲームをしました。



ポッチャ

先日は、朝から「投げる活動」として「ポッチャ」をしました。ポッチャは、パラリンピックの正式種目にもある、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。

この日は、3人ずつ2チームに分かれて行いました。寒い朝でしたが、みんなで和気あいあいと楽しく運動しました。



2月予定

